

協働のまちづくり

～地域で育てる「俵山協育ネット協議会」の取組～ 「長門市 俵山中学校区」

地域の概要

長門市俵山地域は、長門市の南端部に位置し、標高 672 ㊦の一位ヶ岳を中心に約 440 ㊦の連山に囲まれ、平地でも約 140 ㊦の溪谷型高冷地であり、また全国でも有名な「俵山温泉」を有しており、アルカリ度が非常に高く、リウマチや神経痛への効能があります。

従来から地域と学校とのつながりが深い当地域では、伝統文化の伝承や体験学習、運動会などにおいても地域ぐるみの取組が行われてきました。平成 20 年 10 月から市内初の公民館指定管理地域として、俵山地区発展促進協議会が指定管理者となり、子どもからお年寄りまでが一体となった活動が展開されています。

人口	1,185 人	
世帯数	493 世帯	
対象校及び	俵山中学校	34 人
児童生徒数	俵山小学校	39 人

組織の内容

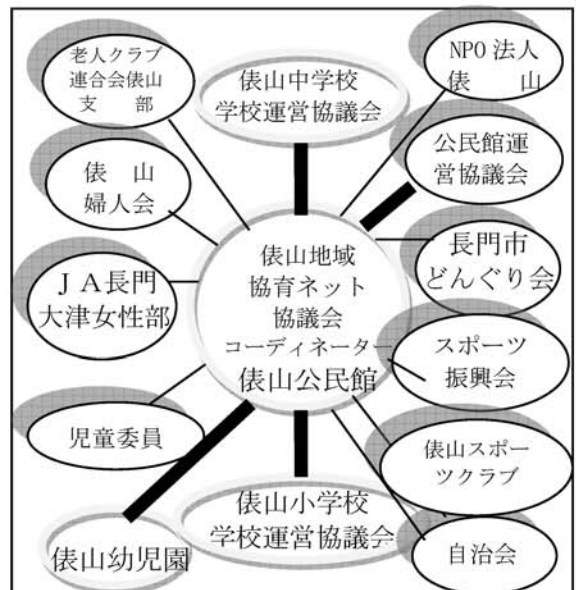
近年、社会は時代の変化により、地域住民や保護者の学校教育に対するニーズは多種多様化しています。

学力の定着・向上をはじめ、体力の向上や学習習慣の定着、登下校の安全確保など学校として当然の責務もありますが、生徒指導上の問題や人間関係など、学校だけでは解決が困難な問題も生じています。

このような状況の中、地域の住民が学校を支援するため、昨年度から既存の俵山地区発展促進協議会「俵山公民館」を俵山地域協育ネット協議会（以下「協議会」という。）として、取り組んでいます。

推進母体となるこの協議会では学校・地域双方からの情報収集、要望、支援、交流等を企画運営し「総がかりで子どもを育てる」システムを構築することとしました。

また、協議会に小・中学校の地域担当教員、公民館運営協議会地域づくり部会及び公民館職員で幹事会をつくり、必要に応じて連絡調整をすることとし、学校等で支援がほしいときには、学校からコーディネーター（公民館長）に働きかけ、内容を検討し各支援団体をお願いしています。支援する団体は、自治会、婦人会、老人クラブ、NPO法人ゆうゆうグリーン俵山、JA長門大津女性部、長門市どんぐりの会、児童委員、スポーツ振興会、俵山スポーツクラブ等で、コーディネーターが協議会の企画運営、学校から支援の相談など必要な仕事を行います。



《俵山地域協育ネット協議会》

▼推進母体（俵山地区発展促進協議会＝俵山地域協育ネット協議会） ＜協議会の構成員＞

自治会	10 団体	行政・公民館関係	3 団体
社会教育団体	3 団体	学校関係	2 団体
福祉団体	2 団体	地元選出市議会議員	2 名
地元企業等	6 団体	学識経験者	8 名
NPO 団体	1 団体		

▼幹事会

小・中学校
（地域担当教員）
公民館運営協議会
公民館職員